

交換留学帰国報告書

記入 | 24 年 12 月
所属 & 学年 | 農学部 3 年
卒業予定 | 2026 年 3 月

留学先大学	西オーストラリア大学
留学先国	オーストラリア
留学期間	約 10 ヶ月 (3 年次に留学)
留学開始 - 終了	2024 年 2 月 18 日 - 2024 年 11 月 7 日

A. 留学に至った経緯や留学準備について

① 留学する大学や国、プログラムを決めた理由を教えてください。

以前旅行で訪れていた国であったこと、英語圏の国に行きたいと思っていたこと、また環境保全に関心がありオーストラリアがその分野で先進的な国であったため。

② 留学を志したきっかけや経緯、動機などについて教えてください。

家族に長期留学、ワーホリ経験者が多く、小さい頃から漠然と留学に興味がありました。名大の短期プログラムで国際交流の面白さを改めて感じたこと、またいつかは海外で働きたいと漠然と考えていたこともあり、長期的な海外生活を経験したかったから。オーストラリアの中でも西側は行ったことがなかったため。

③ 留学前の海外渡航経験があれば教えてください。

渡航先	渡航時の学年	目的 & 期間など
香港、オーストラリア、韓国	中 3, 高 2, 大 2	3 日~1 週間程度、全て旅行
オランダ	大学 2 年	2 週間。名大の短期研修プログラム

④ 実際に留学準備を始めたのは応募した時期からどのぐらい前でしたか？

漠然と交換留学には行ってみたいと思いつつ、どうせ英語のスコアが足りないだろうな、と勝手に諦めていました。3 年生に上がるタイミングで、学部卒なら交換留学に行く最後のチャンスだと思い、とりあえず IELTS を受けてみてから考えようと思い、1 ヶ月間勉強して、予想外にも 4 月末に留学に行けるスコアを取ることができました。初めて海外留学室の先生に相談したのが 5 月の初めでした。学内選考の締切が 6 月中旬までで 1 ヶ月ほどしかなかったため、急いで志望動機を作成しました。本当に死ぬ気で頑張りました。3 年の授業が忙しかったこと、個人的に他にも取り組んでいたことがあり、正直留学中よりも IELTS の勉強から書類提出までの 2 ヶ月間が一番大変だったので少しでも留学に興味のある人は早めから準備を始めた方がいいと思います。

⑤ 海外留学室での相談内容、参考になったことなどを教えてください。

私は相談したのが遅かったにも関わらず、志望動機の添削を迅速に対応していただきました。また奨学金についても紹介していただきました。

B. 留学前の語学対策や単位などについて

- ①留学前の語学対策、TOEFL などの受験回数などについて教えてください。

留学前に IELTS を 2 回受験。
オンライン英会話でスピーキング対策、YouTube で英語の動画を見たり、参考書は一通り解いたりしていました。

- ②単位取得、単位互換、教職履修などに関するアドバイスをお願いします。

名大では取れなさそうな単位を履修したいと思っていたので単位互換は考えていませんでした。
自分の専門分野を突き詰めるのも素敵だなと思う一方で、名大農学部では必須科目で埋まってしまうたり制限があったりしたので、交換留学では専門分野でなくても興味のある分野を取ってみるのも一つの手かなと思います！
前提条件を満たしていないと取れない単位があったので留意点に注意しながら予定を立ててみるといいと思います。

C. 授業や勉強について

- ①留学先で履修した科目と科目コード（例：MKG 2022 Introduction to Marketing）、時間数、形態、授業の内容、履修方法、などについて教えてください。

Semester 1

ANTH2225: Human Futures: Energy, Food and Sustainable Environments
Lecture 1h/week, Tutorial 1h/week
人類の文明の発展に伴う資源利用と環境への影響について

ECON2224: Environmental Economics 2
Lecture 2h/week(online), Lab 1.5h/week
経済活動が環境に及ぼす影響について

GEOG3308: Climate Change: Policy and Practice
Lecture 2h/week, Tutorial 2h/week
気候変動に対してどのように各国がルールメイキングを行っているか。自分がルールメイカーとして政策を提案しプレゼンテーション。

PACM1100: Professional and Academic Communication
Lecture 1h/week(online), Tutorial 1h/week
アカデミックなライティングスキルを身につける。

Semester 2

AGRI3004: Agribusiness Planning and Management
Lecture 2h/week(online), Tutorial 1h/week
現在の農業のケーススタディを扱いながらアグリビジネスについて学ぶ。
実際のケースを与えられ自分ならどう改善するかプレゼンテーションをする機会もあった。

ENVT2221: Global Climate Change and Biodiversity
Lecture 2h/week, Lab 3h/week
気候変動が生物に及ぼす影響について。
ラボでの実験やデータ分析もある。

GEOG1104: Disasters!
Lecture 2h/week, Tutorial 2h/week
世界中で起きている災害について学ぶ。実際のケースを元に今後の防止策をプレゼンテーションする。

MTKG1203: Introduction to Marketing

Lecture 2h/week(online), Tutorial 1h/week

マーケティングの基礎概念について。中小規模の会社を選び、マーケティング施策を提案するプレゼンテーション。

②授業を受けるにあたって心掛けていたこと、努力や工夫を教えてください。

基本的に授業へは予習をした上で臨んでいました。

特にディスカッションの授業では自分の意見を持って授業に行くようにしたことでも発言できるようにしました。

授業内にディスカッションのお題が与えられ、限られた時間で文献を読んでチームで意見をまとめてプレゼンするというスタイルの講義もあったため、予習ではどうにもならないものもありましたが、このパートなら自信を持ってできる、というところを見つけて発言するようにしていました。

課題としてチームプロジェクトもいくつかあり、積極的に参加してチームに貢献できるように努力した。

③学習面で困ったことはありましたか。どのように解決しましたか。

先生によってはオーストラリアアクセントが強く、リスニングが大変でした。レコーディングがあれば授業後に聞き直す、または直接教授にわからなかったところを聞きに行くなどして解消しました。

私以外が英語圏出身で構成されているチームプロジェクトは、言語的な障壁もありますが、自分の意見をどんどん発言するディスカッションスタイルの違いも最初は戸惑いました。言語的な障壁は最低でも最初に自分の意見を発言する、話し合うトピックが様々ある中でいくつか自分で議論できそうなものを選んでそのトピックには終始自分の意見を発言し続けるようにしました。またチームプロジェクトはディスカッションだけで成り立っているわけではなく、事前リサーチやプレゼン資料作成なども含まれるためディスカッションであまりチームに貢献できなかつたらそれ以外のところで努力するようにして解決しました。

ディスカッションスタイルに関しては、日本にいる際は全員が各々の意見に耳を傾けてくれるものだと考えていましたが、少なくとも私のいたチームは発言しないのならばやる気がないのだ、という捉え方をされるのだなと感じ、文化の違いは割り切って、自分の中ではすこし強引かな？と思うぐらい発言するように意識しました。

D. 大学生活について教えてください。

①現地の雰囲気や大学の校風について教えてください。

オーストラリアは時の流れがのんびりしていて、休日はビーチや公園で1日まったりするという過ごし方が多いイメージ。

移民の国だけあって、世界中の国籍の人がいます。一つの国の中にもたくさんの国のことを知ることが出来ました。大学は留学生が多く、学生間交流を図るようなイベントもたくさんありました。

②ネット環境、施設、周辺環境などハード面について教えてください。

ネット環境は快適でした。施設も充実していて、大学内にジムやカフェもあります。大学自体が自然豊かでとても広いので散歩やランニングをしている人もいました。

バスで、15分程度で中心街に着くので利便性はとても良かったです。

- ③留学先でどのようにして現地の学生と交流を深めましたか。

寮に住んでいた学生や同じ単位を受講した学生、所属していたクラブにいた学生と仲良くなりました。学外でも積極的に Meetup に参加して社会人とも仲良くなりました。

- ④余暇の過ごし方（授業後や長期休暇など）について教えてください。

週末は友達とビーチに行ったり、クラブ活動に参加していたりしました。
長期休暇は 1 ヶ月間丸々友人と旅行していて、オーストラリア 5 都市、NZ を縦断しました。

E. 健康管理、保険、予防接種など

- ①健康管理あるいは衛生面について注意していたことはありますか。

定期的にジムに行って運動するようにしました。
日本より乾燥するので保湿はちゃんとしていました。

- ②留学中に病院へ通った経験の有無、医療費などについて教えてください。

一時期、顔の乾燥があまりにもひどく病院に行きました。
オーストラリアは最初 GP と呼ばれる病院に行く必要があり病院に行ったことのある友達に沢山助けられました。
治療費は、最初は自己負担で出して、帰国後に保険で請求しました。
病気にかかってから病院の行き方が分からないと精神的にも不安になるので留学前のある程度調べとくといいと思います。

- ③留学するにあたって、予防接種は必要でしたか。

- はい（種類：）
 いいえ

F. 住居、食事、マナーなどについて

- ①留学中の滞在先について教えてください。

形態	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 <input type="checkbox"/> 下宿 <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ <input type="checkbox"/> その他（ ）
何人部屋	（ 1 ）人

- ②生活（住居、食生活、服装など）や習慣の違い（マナー、対人関係）、安全面などについて、困ったこと、気をつけていたことがあれば教えてください。

私は運が良く、トイレ、シャワー、キッチンを共有していたルームメイトのマナーが全員良かったのであまり困りませんでした。
パースはオーストラリアの中でも治安のいい都市で夜に 1 人で出歩かない限り安全だと思います。

- ③日本から持参するとよいもの、または持参しなくてもよかったと思うものは何でしょうか。

薬は多めに持参した方がいいと思います。アジア人が多いこともあり日用品は基本的に全て手に入る所以需要以上に持っていく必要はないなと思いました。

- ④参考となる留学先国の情報（出版物、web サイト）を教えてください。

留学先の大学の Instagram

G. 留学費用について

① 留学費用や支出の管理などに関してアドバイスがあれば教えてください。

日本よりも物価は高いですが、一生に一度の機会なのでやりたいことには惜しみなくお金を使いました。その分削れるところはできるだけ削りました。費用面も大きい不安の要素かも知れませんが、奨学金などサポートしてくれる方は想像以上に沢山いて、心配しすぎなくても大丈夫だと思います。

② 奨学金は受給していましたか。

- はい (奨学金名: 住友化学グローバルリーダー育成奨学金 支給額: 81万円)
 いいえ

③ 差し支えない範囲で留学費用を教えてください。*内容の費目は自由に変わってください。

内容	金額	備考
渡航費	25万	
保険代	10万	
予防接種・ビザ代	8万	来年から学生ビザは17万
住居費	5万弱/週	食費、光熱費全て込
食費	0	住居費に含まれ、週16回
教科書代	0	

H. 今後の進路や目標、就職活動について

① 卒業後の進路（進学、就職、その他）について教えてください。

- 進学
 就職
 その他 ()

② 今後の進路や目標があれば教えてください。また留学の前後で、進路や目標に対しての考え方や気持ちの変化があれば教えてください。

留学を自分の進路選択の判断軸にしようと考えていましたが、学びたいことの変化や様々な経歴の人とであったことで一度社会人になってから経験を積んで、大学院に進学するという選択も考えています。

留学中では日本にいた時に感じていた国外のイメージと現実の乖離、海外からみた日本のイメージと現実との乖離を多く感じて、残りの大学1年間は海外と日本の架け橋になれるような何かができたらいいなと思っています。また将来的には海外の大学院進学、就職を視野に入れたいと思うようになりました。

③ 留学中に就職活動を行った方は、具体的なエントリー、一時帰国の時期、感想などを教えてください。海外留学生用の就職活動を受けた場合はそれに関する情報もお願いします。

無し

I. 留学を終えて感じること

① 留学を終えて今の率直な気持ちや感想、印象に残っていることなど教えてください。

正直、楽しいことばかりではなく気づかぬうちにプレッシャーを感じていて何度も体調を崩しました。そのぐらい大変な時期もありましたが、何よりも行かないと感じられなかったこと、知れなかったことが沢山あって行って良かったなと心から思っています。

私は環境問題に関心があり、学業面では名大にいただけでは見ることのできない様々な観

点から環境問題について学びたいと考え留学しましたが、実際に様々な講義を受講したり現地の方のお話を聞く機会をいただいたりして自分の興味が今まで以上に広がりました。サステナビリティ分野では日本は遅れている、とばかり思っていました。長期滞在することで現地の方の考え方や行動の仕方も見えてきて、どこの国も完璧ではないなと感ずることができました。

②留学したことで、何がどのように変わったと思いますか。

言語は上達しました。また、国内外問わずチャレンジすることへのハードルは下がったと思います。見た目も価値観も日本にいる時よりも明確に人と違うことを痛感することが多く、自分を省みるいい機会になったと思います。授業や日常生活でも不慣れなことがたくさんありストレスがかかることも多かったです。それを乗り越えたからこそ外向きのことに対する自分のマインドセットは成長したと思います。

③現在、留学を考えている学生へのメッセージをお願いします。

私も応募するまでは沢山悩みましたが、一生に一度の機会ですし、少しでも興味があるなら自分の心に素直になってチャレンジしてみるのもいいと思います。

◆自由記述欄◆



1大学の近くの Bay。気分転換によく散歩に来てました



2寮のご飯



3大学内に孔雀がいます

以上